

(資料3)提案書に関する評価項目一覧

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式				
財務体質等	自己資本比率の状況	経営の安定度を評価								
		○50%以上	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※自己資本÷総資本×100	定量評価	(様式3)				
		○30%以上50%未満	3点							
		○20%以上30%未満	0点							
	○20%未満	-3点								
	流動比率の状況	短期的な支払能力を評価								
		○150%以上	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※流動資産÷流動負債×100	定量評価	(様式4)				
		○120%以上150%未満	3点							
		○100%以上120%未満	0点							
	○100%未満	-3点								
	過去3ヶ年の決算状況 (赤字の有無)	収益力を評価								
		○赤字なし	4点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※過去3ヶ年の損益計算書の経常利益で評価	定量評価	(様式5)				
		○3ヶ年のうち1ヶ年が赤字	2点							
		○3ヶ年のうち2ヶ年が赤字	0点							
○3ヶ年のうち3ヶ年が赤字	-2点									
キャッシュフローの状況	営業キャッシュフローで評価									
	○1億円以上	6点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※上場企業であるか否かにかかわらず、キャッシュフロー計算書を作成していれば、その内容を評価する。	定量評価	(様式6)					
	○5,000万円以上1億円未満	4点								
	○1,000万円以上5,000万円未満	2点								
	○0円以上1,000万円未満	0点								
○営業キャッシュフローが0円未満、または、上場企業でキャッシュフロー計算書を未作成	-2点									
固定長期適合率の状況	長期の資産と長期の負債のバランスを評価									
	○100%未満	2点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※固定資産÷(自己資本+固定負債)×100	定量評価	(様式7)					
	○100%以上125%未満	1点								
	○125%以上150%未満	0点								
○150%以上	-1点									
有利子負債月商比率の状況	財務健全性を評価									
	○3倍未満	3点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※有利子負債÷1月あたり売上高	定量評価	(様式8)					
	○3倍以上6倍未満	0点								
○6倍以上	-3点									
売上高経常利益率の状況	経営効率や収益性を評価									
	○20%以上	2点	※計算に使用した証拠書類を提出 ※経常利益÷売上高×100	定量評価	(様式9)					
	○5%以上20%未満	1点								
	○0%以上5%未満	0点								
○0%未満	-1点									
地域精進度	事業者の所在地	本店、支店、営業所等の所在地を評価								
		○市内に本店あり	3点	※市内および府内における事業所の有無を評価	定量評価	(様式10)				
		○市内に支店、営業所等あり	2点							
		○府内に本店、支店、営業所等あり	1点							
		○府内に本店、支店、営業所等なし	0点							
○資格なし	0点									
市への社会貢献度	市との災害時応援協定等の締結による地域貢献の実績	災害時の応援等に依る市との災害時応援協定の締結の有無を評価								
		○協定締結あり	2点	※災害時応援協定等を市と締結している事業者を評価。事業者の所属している団体が、市との協定等を締結しているときも評価の対象とする。	定量評価	(様式11)				
		○協定締結なし	0点							
事業者の実績・能力	事業者の同種・類似業務の実績	事業者の同種・類似業務受託実績を評価								
		○同種かつ同規模以上の業務受託実績あり	20点	※「同種業務」とは、自治体の教育機関におけるタブレット等端末の保証サービス提供等業務とする。 ※「同規模」とは、公立学校が20校以上かつ13,000台以上の学習用タブレット等端末の保証サービス提供等業務の実績があることとする。 ※「類似業務」とは、タブレット等端末の保証サービス提供等業務とする。	定量評価	(様式12)				
		○同種かつ1/2以上の規模の業務受託実績あり	15点							
		○類似業務の業務受託実績あり	6点							
		○上記いずれも実績なし	0点							
配置予定従事者の保有する資格	業務を執行する上で有効な国家資格等の有無を評価	○資格あり	10点				※「有効な国家資格等」とは、情報処理技術者（ITパスポート、情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者は除く）とする。 ※証明書、合格証等を提出	定量評価		
		○資格なし	0点							
		配置予定従事者の業務実績	同種・類似業務の実績の有無を評価							
			○責任者として同種業務に従事した実績あり	18点	※「同種業務」とは、自治体の教育機関におけるタブレット等端末の保証サービス提供等業務とする。 ※「類似業務」とは、タブレット等端末の保証サービス提供等業務とする。	定量評価				(様式13)
			○同種業務に従事していた実績あり	14点						
○類似業務に従事していた実績あり	6点									
○同種・類似業務に従事した実績なし	0点									
配置予定従事者の業務内容に関する専門知識等	同種・類似業務内容に関する専門知識等の有無を評価	○専門知識等あり	10点	※「専門知識等」とは、「有効な国家資格等」以外の民間資格をい、CompTIA A+、CompTIA Network+、CompTIA Security+とする。 ※証明書、合格証等を提出	定量評価					
		○専門知識等なし	0点							
研修体制	研修の実施	技術力向上のための研修の実施状況を評価								
		○研修あり	2点	※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。 ※報告書、受講修了証、レジュメ等で確認する。	定性評価	(様式14)				
適正な履行確保のための研修計画	契約期間中の適正な業務履行確保のための研修計画の有無及び内容を評価	○研修あり	2点				※研修対象は現場の作業従事者とする。 ※事業者独自の研修、外部での研修を問わないものとする。 ※警備業法に基づく法定研修は評価の対象としない。	定性評価		
		○研修なし	0点							

評価分類	評価項目	評価基準	配点	備考	定量・定性区分	様式
履行体制	適正な履行確保のための業務体制	仕様書に基づく作業計画書の作成と業務内容を評価	15点	※作業計画書と仕様書との適合性を評価する。	定性評価	(様式15)
品質保証への取組	品質マネジメントに関する取組状況	品質マネジメントに関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO9001 (品質マネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	(様式16)
		○ISO9001の認証取得の有無	2点			
	苦情処理体制	苦情処理体制の整備状況を評価	2点	※苦情処理要領 (マニュアル等) の有無、内容 (役割分担、報告・指示及び結果報告系統、伝達方法の明記必須)	定性評価	(様式17)
男女協働参画の実現への取組	育児休業等の取得状況	育児休業、介護休業等の取得者率を評価		※取得者率 (%) = 雇用者に占める取得者の割合 ※入札告示日以前 (過去3年間) の取得者率を評価する。	定量評価	(様式18)
		○3%以上	3点			
		○2%以上3%未満	2点			
		○1%以上2%未満	1点			
	○1%未満	0点				
契約 (業務) 期間終了後の引継ぎ	契約 (業務) 期間終了後の引継ぎ	契約 (業務) 期間終了後の引継ぎに関する提案について評価	2点	※提案内容の具体性及び妥当性を評価する。 ※提案書を提出	定性評価	(様式19)
情報保護に関する取組	個人情報保護に関する取組状況	個人情報保護に関する取組状況を評価	2点	※提案書、個人情報保護方針・マニュアル等、個人情報関連の資格認証の写し・登録証の写し等を提出	定性評価	(様式20)
	情報セキュリティに関する取組状況	情報セキュリティに関する取組状況を評価		※登録証の写しを提出 ・ISO27001 (情報セキュリティマネジメントシステム) ※ISOについては公益財団法人日本適合性認定協会のHPを参照 ※入札告示日現在の取得状況とする。	定量評価	(様式21)
	○ISO27001の認証取得の有無	3点				
実施方針等	実施方針・フロー・工程表	業務の実施方法や実施体制、工程表等を評価	10点	※提案書により確認 ・事業が遂行可能な人員の確保がなされているか。 ・効果的な人員体制になっているか。 ・手法、日程等に無理はないか。 ・当該サービスにかかる全体のフロー等が本市での運用をイメージした提案になっているか。	定性評価	(様式22)
特定提案等	保証サービスの内容について	当該サービスの内容、補償内容、当該サービスにかかる業務フロー、保証金額の上限設定、その他提供するサービス内容についてを評価。また、児童生従用端末の修理等について、継続的かつ効率的に当該サービスを提供していく上での本市学校OAサポート (※) との連携について評価。 ※本市学校OAサポートについて 本市は、学習系環境全般 (端末等ICT機器、学習系クラウド、教育情報ネットワーク等) に関する1次切り分けおよび問い合わせ対応・オンサイト対応を学校OAサポートの業務として委託している。 現時点では、当該サービスの対象端末が故障・破損した場合、学校からの受付は学校OAサポートが受けた後に当該サービスのヘルプデスク等への連絡をする想定である。学校からの受付時には、故障破損の内容や症状の確認のほか、現地での切り分け作業も学校OAサポートの業務として行う。	55点	※提案書により確認 ・当該サービスの内容が具体的かつ詳細で明確か。 ・補償内容の範囲が明確になっているか。 ・仕様書記載の保証金額の上限設定が示されているか。 ・当該サービスの業務フローや修理受付方法等が具体的に示されており、職員や学校に負担がかからないフローとなっているか。 ・本市学校OAサポートとどういった点でどう連携するか等明確に示されているか。	定性評価	(様式23)
	児童生従用端末の更新等を見据えた提案について	本市においては、児童生従用端末の故障・破損が増加傾向にあり課題に感じている。また、本市の児童生従用端末の一部は、近年中に更新する予定である。受注者が当該サービス提供を通じて得た他自治体での事例や経験等を踏まえ、将来想定している児童生従用端末の更新時に係る課題やその対策等に関する提案を求める。また、本市における当該業務委託を踏まえて提供できることについても併せて評価。	10点	※提案書により確認 ・受注者が当該サービス提供を通じて得た他自治体での事例や経験等を踏まえた具体的な提案となっているか。 ・当該業務委託を通じて、本市に提供できること等が提案されているか。	定性評価	
総合計			200点			